

2024 年 3 月 22 日

2025 年新卒採用計画及び 2024 年新卒採用結果について

株式会社 鹿児島銀行

株式会社 九州経済研究所

[調査要領]	
調査時期	2024 年 1 月下旬～2 月下旬
調査方法	インターネット及び郵送
対象企業	県内主要企業 501 社 ^(※)
回答企業数	335 社（回答率 66.9%）

※本調査は、株式会社南日本新聞社と共同で実施した。

四半期ごとに実施している業況アンケートの対象企業 480 社に 21 社を追加した。

「調査結果のポイント」

1. 2025 年新卒採用計画について

○新卒採用ありは 57%で、前年をやや下回った。

- ・2025 年新卒採用計画は、全産業ベースで「採用あり」が 57%。前年（60%）をやや下回った。
- ・採用人員数（前年比）の D.I.（「増加」－「減少」）は 33。前年（39）を下回った。

○「通年採用」や「経験者・中途募集」、「既卒者募集」など新卒者にこだわらない採用を増やす。

- ・採用活動の内容としては、「通年採用」、「経験者・中途募集」（ともに 57%）、「学校訪問を増やす」（50%）、「既卒者募集」（45%）の順に多かった。前年と比較すると、「通年採用」、「経験者・中途採用」（前年ともに 53%）は 4 ポイント増、「学校訪問を増やす」（同 46%）は 4 ポイント増、「既卒者募集」（同 35%）は 10 ポイント増となった。また、コロナ禍で増加した「オンラインの説明会・ウェブ面接等の実施（同 45%）」は 41%と 4 ポイント減となったが、依然 4 割以上の企業が実施している。

○全体的な求人数の増加などで県内企業の新卒採用環境は厳しさを増す見込み。

- ・採用の難易度は「確保できそう」な企業割合が16%で前年（19%）を3ポイント下回り、2000年以降では過去最低となった。「確保できそう」な理由としては、「オンライン説明会・ウェブ面接などの充実」（53%）が最多だったが、前年（58%）から5ポイント減った。次に多かった「労働条件などの改善」が40%と前年（28%）から12ポイント増えたほか、「県内就職志向の高まり」は20%で前年（36%）を16ポイント下回り大幅減となった。一方、「確保は難しそう」は84%で前年（81%）を3ポイント上回り、2000年以降では過去最高となった。理由としては、「全体的な求人数の増加」（65%）が最多となり、前年（61%）を4ポイント上回った。

2. 2024年新卒採用結果について

○新卒採用ありは50%で、前年（49%）とほぼ横ばい。

- ・2024年新卒採用結果は、全産業ベースで「採用あり」が50%。前年（49%）からほぼ横ばいとなった。
- ・採用人員数（前年比）のD.I.（「増加」－「減少」）は8で、前年（5）をやや上回った。

○全体的な求人数の増加などで人材確保は困難だった。

- ・採用の難易度は「確保できた」企業割合が38%で、前年（39%）からほぼ横ばいとなった。「確保できた」理由としては、「オンライン説明会やウェブ面接などの実施」（35%、前年46%）が最も多く、次いで「県内就職志向の高まり」（32%、同46%）、労働条件の改善（32%、同16%）が続いた。一方、「確保できなかった」は62%で前年（61%）からほぼ横ばいとなった。理由としては、「全体的な求人数の増加」（70%、同49%）が最も多く、前年を21ポイント上回って大幅増となった。次いで「県外志向が強い」（31%、同35%）、「労働条件が他企業に比べて劣る」（21%、同26%）が続いた。

3. 新入社員に求める人材像について

- ・新入社員に求める人材像については、「コミュニケーション能力が高い」が51%で最も多く、次いで「意欲的である」（46%）、「真面目、誠実な人柄である」（41%）、素直である（36%）が続いた。

4. 各社の採用予定数・採用実績数について

図表5の通り。

1. 2025 年新卒採用計画について

2025 年新卒採用計画は、全産業ベースで「採用あり」が 57%で、前年（60%）をやや下回った（図表 1）。また、「採用なし」は 18%（前年 20%）、「未定」は 25%（同 20%）だった。業種別にみると、「採用あり」と回答した企業割合は「建設業」（78%）、「小売業」（67%）、「卸売業」（56%）、「その他産業」（52%）、「製造業」（47%）の順となった。

採用人員数（前年比）については、「増加」は 39%で前年（44%）を 5 ポイント下回った。一方、「前年並み」は 55%で前年（51%）を上回り、「減少」は 6%（前年 5%）とほぼ横ばいだった。その結果、D.I. は 33 で、前年（39）から 6 ポイント減となった。

採用活動の内容としては、「通年採用」、「経験者・中途募集」（ともに 57%）、「学校訪問を増やす」（50%）、「既卒者募集」（45%）の順に多かった。前年と比較すると、「通年採用」、「経験者・中途募集」（前年ともに 53%）は 4 ポイント増、「学校訪問を増やす」（同 46%）は 4 ポイント増、「既卒者募集」（同 35%）は 10 ポイント増となった。コロナ禍で増加した「オンラインの説明会・ウェブ面接等の実施（同 45%）は 41%と 4 ポイント減となったが、依然 4 割以上の企業が実施しており、採用活動の手段として定着してきている。

採用の難易度は「確保できそう」な企業割合が 16%で、前年（19%）を 3 ポイント下回り、2000 年以降では過去最低となった。「確保できそう」な理由としては、「オンライン説明会・ウェブ面接などの充実」（53%）が最も多かった。また、「労働条件などの改善」が 40%と前年（28%）から 12 ポイント増と大幅に上回ったが、「県内就職志向の高まり」は 20%で前年（36%）を 16 ポイント下回って大幅減となった。一方、「確保は難しそう」は 84%で前年（81%）を 3 ポイント上回り、2000 年以降では過去最高となった。「確保は難しそう」な理由としては「全体的な求人数の増加」（65%）が最多となり、前年（61%）を 4 ポイント上回った。産業別にみても全業種で 8 割以上が「確保は難しそう」と回答しているなど人手不足感はあらゆる業種で強まっており、県内企業の新卒採用環境はさらに厳しさを増していることがうかがえる。

採用に際して労働条件を改善する企業は 50%で、前年（42%）を 8 ポイント上回った。改善する内容は、「初任給引き上げ」（78%）が最も多く、前年（73%）を 5 ポイント上回った。次いで、「週休 2 日制など休暇の充実」（31%）が前年（19%）を 12 ポイント上回って大幅増となり、これに「研修機会の充実」（24%）が続いた。

採用人員の増加・前年並みとなる理由は、「人手不足対策」（69%、前年 66%）、
「退職者の補充」（51%、同 49%）の順に多かった。一方、「採用なし・減少」の
理由は、「現在の人員で十分」（42%、同 49%）が最も多かった。

2. 2024 年新卒採用結果について

2024 年新卒採用結果は、全産業ベースで「採用あり」が 50%（前年 49%）、
「採用なし」も 50%（同 51%）といずれもほぼ横ばいとなった（図表 2）。業種
別にみると、「採用あり」と回答した企業割合は「小売業」（62%）、「卸売業」（56%）、
「建設業」（52%）、「その他産業」（51%）、「製造業」（39%）の順で多かった。

採用人員数（前年比）については、「増加」は 35%で前年（33%）を 2 ポイント
上回った。また、「前年並み」は 38%（前年 39%）、「減少」は 27%（同 28%）
といずれもほぼ横ばいとなった。その結果 D.I. は 8 で、前年（5）から 3 ポイン
ト増となった。

採用の難易度は「確保できた」企業割合が 38%で、前年（39%）からほぼ横ば
いとなった。「確保できた」理由としては、「オンライン説明会やウェブ面接など
の実施」（35%、前年 46%）が最も多く、次いで「県内就職志向の高まり」（32%、
同 46%）、「労働条件などの改善」（32%、同 16%）が続いた。一方、「確保でき
なかった」（62%）も前年（61%）からほぼ横ばいとなった。理由としては、「全
体的な求人数の増加」（70%、同 49%）が最も多く、前年を 21 ポイント上回っ
て大幅増となった。次いで「県外志向が強い」（31%、同 35%）、「労働条件が他
企業に比べて劣る」（21%、同 26%）が続いた。

採用に際して労働条件を改善した企業割合は 65%で、前年（43%）を 22 ポイン
ト上回って大幅増となった。改善した内容は、「初任給引き上げ」（90%）が最も
多く、前年（83%）を 7 ポイント上回った。

採用人員の増加・前年並みとなった理由については、「人手不足対策」（65%）が
最も多く、前年（66%）からほぼ横ばいとなった。一方、「採用なし・減少」の
理由としては「応募が無かった」（44%）が最も多く、前年（44%）から横ばい
となった。

3. 新入社員に求める人材像について

新入社員に求める人材像については、「コミュニケーション能力が高い」が 51%
で最も多く、次いで「意欲的である」（46%）、「真面目、誠実な人柄である」（41%）、
「素直である」（36%）が続いた（図表 3）。「忍耐力がある」（8%）、「リーダーシ
ップをとるなど主体性がある」（5%）、「資格や語学などの専門的スキルを持つ」
（4%）に比べ、協調性や仕事への意欲などを重視している傾向がうかがえる。

直近に入社した新入社員に対する印象についての自由意見では、評価できる点として「真面目」や「素直」、「意欲的」、「誠実」などが多かった（図表 4）。一方、改善してもらいたい点としては「積極性が足りない」、「自発的な行動が少ない」、「協調性が足りない」、「コミュニケーション能力が不足」などが多かった。

4. 各社の採用予定数・採用実績数について

図表 5 の通り。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱九州経済研究所（TEL 099-225-7491）

図表1 2025年新規学卒者の採用計画

(単位:%)

		2024年 計画	2025年 計画	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他 産業
回答企業数(注2)		332	333	93	50	36	51	103
新規 採用 計画	採用あり	60	57	47	78	56	67	52
	採用なし	20	18	27	6	19	10	19
	未定	20	25	26	16	25	24	29
(前年 比) 採用 人員 数	増加	44	39	36	41	50	32	40
	前年並み	51	55	55	56	50	62	53
	減少	5	6	9	3	0	6	8
	D.I.「増加」-「減少」	39	33	27	38	50	26	32
採用 活動 の内容	通年採用	53	57	52	69	50	56	55
	経験者・中途募集	53	57	39	64	40	62	70
	学校訪問を増やす	46	50	50	67	35	44	47
	既卒者募集	35	45	30	54	30	53	51
	インターンシップの回数・期間を増やす	33	43	36	59	25	44	43
	オンラインの説明会・ウェブ面接等の実施	45	41	36	46	35	38	43
	説明会の回数を増やす	37	39	27	51	30	44	40
	外国人の採用	14	11	7	3	10	15	17
	特に対策は取らない	3	4	5	3	5	0	6
	その他	1	3	7	0	5	3	0
採用 の 難 易 度	確保できそう	19	16	14	15	15	18	17
	理由							
	オンライン説明会、ウェブ面接などの充実	58	53	33	83	33	50	56
	労働条件などの改善	28	40	50	50	67	17	33
	適当な人材が豊富	11	23	17	0	33	33	33
	県内就職志向の高まり	36	20	33	33	0	17	11
	全体的な求人数の減少	6	0	0	0	0	0	0
	その他	11	3	17	0	0	0	0
	確保は難しそう	81	84	86	85	85	82	83
	理由							
	全体的な求人数の増加	61	65	58	64	82	54	71
	県外志向が強い	36	37	45	36	24	39	33
	労働条件が他企業より劣る	29	21	21	15	12	29	24
	適当な人材がいない	12	11	5	9	6	25	12
	その他	12	9	13	12	6	7	5
採用 に 際 し て	労働条件を改善	42	50	57	56	50	32	52
	内容							
	初任給の引き上げ	73	78	87	79	88	86	67
	週休2日制など休暇の充実	19	31	20	43	25	43	29
	研修機会の充実	24	24	20	36	0	14	29
	労働時間短縮	22	7	0	7	13	14	8
	その他	10	3	0	7	0	0	4
	労働条件は本年度と同じ	58	50	43	44	50	68	48
前 年 並 み の 増 加 理 由	採用							
	人手不足対策	66	69	58	71	60	71	79
	退職者の補充	49	51	65	37	60	58	44
	将来の労働力人口減少への対策	51	50	50	66	40	45	44
	社内全体の活性化(注3)	-	27	25	42	5	16	31
	販売・営業部門強化	22	23	13	13	55	42	15
	業況の改善	11	12	13	8	20	7	15
	工場、店舗増設などの業務拡大	9	11	10	3	5	19	15
	管理部門強化	8	7	5	8	15	3	8
	雇用形態の変化(正社員を増やす)	4	6	3	5	10	7	6
減 少 の 理 由	新規事業への進出	7	4	3	3	0	10	4
	その他	3	1	3	0	0	0	0
	採用なし							
	現在の人員で十分	49	42	41	50	71	29	36
	雇用形態の変化(中途採用で対応)	24	31	33	25	29	29	32
	雇用形態の変化(パートで対応)	10	15	11	0	29	29	14
	組織のスリム化	4	12	7	0	14	14	18
	人件費の抑制(注3)	-	10	22	0	14	0	0
	事業規模の縮小	3	8	7	0	0	0	14
	業況の悪化	14	5	4	0	14	14	0
	合理化、機械化の促進	8	5	7	25	0	0	0
	業務のアウトソーシング(外注)化	0	3	0	0	0	0	9
	雇用形態の変化(派遣社員で対応)	0	3	0	0	0	14	5
	その他	15	9	4	25	0	0	18

(注1) 理由、内容の項目は、複数回答。

(注2) 回答企業数は、新規採用計画の回答数。

(注3) 「社内全体の活性化」、「人件費の抑制」は今回追加。

図表2 2024年新規学卒者の採用結果

(単位:%)

		2023年 結果	2024年 結果	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他 産業
回答企業数(注2)		332	333	93	50	36	50	104
採用 新規 結果	採用あり	49	50	39	52	56	62	51
	採用なし	51	50	61	48	44	38	49
(採用 前年 比 人員 数)	増加	33	35	42	38	45	29	28
	前年並み	39	38	36	31	35	35	45
	減少	28	27	22	31	20	36	27
	D.I.「増加」-「減少」	5	8	20	7	25	▲7	1
採用 の 難 易 度	確保できた	39	38	31	31	40	36	47
	理 オンライン説明会やウェブ面接などの実施	46	35	27	63	13	27	40
	理 県内就職志向の高まり	46	32	36	38	38	36	24
	由 労働条件などの改善	16	32	18	50	25	46	28
	由 適当な人材が豊富	13	11	0	0	13	18	16
	由 全体的な求人数の減少	5	10	9	0	13	0	16
	由 その他	10	11	36	0	13	0	8
	確保できなかった	61	62	69	69	60	65	53
	理 全体的な求人数の増加	49	70	76	56	75	75	67
	理 県外志向が強い	35	31	24	56	17	25	33
	由 労働条件が他企業に比べて劣る	26	21	12	17	8	25	33
	由 適当な人材が見当たらない	21	13	4	22	17	25	4
	由 その他	13	10	20	11	8	0	7
採用 に 際 し て	労働条件を改善	43	65	61	89	65	55	62
	内 初任給の引き上げ	83	90	96	83	100	94	85
	内 週休2日制など休暇の充実	23	29	32	48	8	29	21
	容 研修機会の充実	12	14	0	26	8	12	18
	容 労働時間短縮	15	13	0	22	23	12	12
	容 その他	4	0	0	0	0	0	0
	労働条件は前年度と同じ	57	35	39	12	35	45	38
前 年 員 の 並 み 増 加 の 理 由	採用 人手不足対策	66	65	57	78	53	65	70
	採用 退職者の補充	50	47	50	28	67	50	43
	採用 将来の労働力人口減少への対策	40	45	64	56	33	20	43
	人 社内全体の活性化(注3)	-	25	32	28	0	10	35
	員 販売・営業部門強化	20	19	4	22	27	35	16
	の 業況の改善	10	13	11	22	20	0	14
	増 工場、店舗増設などの業務拡大	9	6	7	0	7	10	5
	加 管理部門強化	4	5	0	17	20	0	0
	・ 雇用形態の変化(正社員を増やす)	4	5	11	6	0	5	3
	由 新規事業への進出	4	4	4	6	7	10	0
減 少 の 理 由	採用 応募が無かった	44	44	40	70	40	45	36
	採用 現在の人員で十分	26	21	26	15	30	21	17
	な 雇用形態の変化(中途採用で対応)	19	21	29	4	15	10	29
	な 雇用形態の変化(パートで対応)	6	7	5	7	10	7	9
	・ 人件費の抑制(注3)	-	6	10	4	10	0	5
	・ 組織のスリム化	4	5	2	7	10	3	7
	・ 事業規模の縮小	2	4	3	0	0	0	9
	・ 合理化、機械化の促進	1	3	2	4	5	7	2
	・ 業況の悪化	6	3	2	4	5	3	2
	・ 雇用形態の変化(派遣社員で対応)	2	3	0	4	0	3	7
	・ 業務のアウトソーシング(外注)化	1	2	2	0	0	0	5
	・ その他	11	11	7	4	15	10	17

(注1) 理由、内容の項目は、複数回答。

(注2) 回答企業数は、新規採用結果の回答数。

(注3) 「社内全体の活性化」、「人件費の抑制」は今回追加。

図表3 求める人材像について

(単位: %)

（単位：％）

	全産業					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業	
コミュニケーション能力が高い	51	53	51	34	43	58
意欲的である	46	36	41	51	57	51
真面目、誠実な人柄である	41	44	39	43	41	39
素直である	36	32	41	37	37	35
前向きな考え方ができる	28	29	35	26	29	24
行動力がある	24	18	29	34	29	20
明るい性格である	20	16	20	17	22	24
一般常識を持ち合わせる（モラルがある）	16	19	12	11	14	18
精神的にたくましい	10	13	14	6	4	8
忍耐力がある	8	11	6	6	8	7
リーダーシップをとるなど主体性がある	5	7	0	6	8	3
資格や語学など専門的スキルを持つ	4	4	4	3	4	4
その他	1	0	2	3	0	0
（参考）回答企業数	326	93	51	35	49	98

図表4 直近に入社した新入社員に対する印象(主な意見)

評価できる点
・ 真面目 ・ 素直 ・ 意欲的 ・ 誠実 ・ おとなしい ・ 落ち着いている ・ 明るい ・ 与えられた仕事にこつこつ取り組む ・ 仕事の習熟が早い ・ 仕事に対して前向き ・ スキルアップに積極的
改善してもらいたい点
・ 積極性が足りない ・ 自発的な行動が少ない ・ 協調性が足りない ・ コミュニケーション能力が不足 ・ 報連相が疎かである ・ 指示待ちな姿勢である ・ 柔軟性がない ・ 自己主張が弱い ・ 精神面が弱い ・ 臨機応変な対応が苦手 ・ 声が小さい ・ 他者への配慮が足りない

図表5 県内企業の2025年採用予定・2024年採用実績

	2024年実績			2025年予定		
	高卒	短大卒	大卒	高卒	短大卒	大卒
金 融						
鹿児島銀行	28	22	85	約130~150		
南日本銀行	9	7	12	5	10	25
鹿児島信用金庫	1	5	13	20~25		
鹿児島相互信用金庫	5	0	16	30		
鹿児島興業信用組合	2	1	2	約10		
奄美信用組合	1	0	0	約5		
奄美大島信用金庫	1	1	0	5~6		
総 合						
いわさきグループ	16	5	8	未定		
J A 鹿児島県連	7	2	32	3	2	35
西川グループ	4	3	1	未定		
細山田商事	1	12	6	約40		
南国殖産	7	4	17	20~30		
M i s u m i	4	2	10	10	30	
製 造						
本坊酒造	3	0	3	約5		
若潮酒造	0	0	0	未定		
小鹿酒造	1	0	0	1	0	0
大口酒造	0	0	2	2		
田苑酒造	0	0	0	未定		
濱田酒造	6	1	7	約5~10		
Ｉ・フィード志布志工場	1	0	0	2	0	0
志布志飼料	0	0	0	1~2	0	0
ナンチク	8	0	6	15	0	10
ジャパンファーム	8	1	4	25	3~5	14
マルイ農業協同組合	11	0	4	9	7	
志布志畜産	未公表			約10		
西村浅盛商店	0	0	0	未定		
アークシーズ	0	0	2	10	1	5
サツマ化工	0	0	0	未定		
南州農場	4	0	0	4	2	4
ダィイチ	0	0	0	未定		
明石屋	14	5	1	5~10	5~10	5~10
山野井	0	0	0	未定		
九面屋	0	0	0	未定		
藤安醸造	0	0	0	未定		
徳重製菓とらや	未公表			未定		
小城製粉	0	0	0	未定		
上野食品	0	0	0	約1~2		
島田屋	0	0	0	未定		
カミチク	7	0	14	約30		
国分酒造	0	0	0	未定		
都成織物	0	0	0	未定		
鹿児島共和コンクリート工業	0	0	0	未定		
インフラテック	3	2	18	5	20	
南州コンクリート工業	1	0	0	約2~3	0	0
南国生コンクリート	0	0	0	未定		
土佐屋生コンクリート	0	0	0	未定		
共同コンクリート工業	0	0	0	未定		
三州産業	0	0	0	未定		
南光	5	2	0	約10		
樋脇精工	0	0	0	未定		
キリシマ精工	0	0	0	3		

		2024年実績			2025年予定		
		高卒	短大卒	大卒	高卒	短大卒	大卒
大	木	0	0	0	2	0	0
エ	ル ム	0	0	0	未定		
大	豊 工 業 九 州 工 場	3	0	0	5	0	0
ユ	ピ テ ル 鹿 児 島	未公表			未定		
フ	ェニテックセミコンダクター 鹿児島工場	6	0	0	約15		
レ	ゾナック オプトエレクトロニクス 鹿児島	0	0	0	2～3	0	0
ト	ヨ タ 車 体 研 究 所	2	0	10	未定		
ラ	ン ド ア ー ト	0	0	0	2～3		
サ	ン ケ イ 化 学	未公表			未定		
測	上 印 刷	0	1	0	約1～5		
イ	ー ス ト 朝 日	未公表			未定		
建 設							
コ	ー ア ツ 工 業	10	0	2	約10		
ヤ	マ グ チ	4	0	0	高卒・大卒で7		
丸	福 建 設	2	0	1	約3～5		
五	月 産 業	0	0	0	3～5	0	0
カ	ゴ シ マ 船 場	0	0	0	未定		
大	坪 建 設	0	0	0	未定		
西	郷 組	0	0	0	3		
ト	ー タ ル ハ ウ ジ ン グ	7	4	7	7	5	7
前	屋 敷 組	0	0	0	1	0	1
七	呂 建 設	0	2	9	5~7		
ユ	ー ミ ー コ ー ポ レ ー シ ョ ン	0	0	1	0	0	3～5
さ	く ら ハ ウ ジ ン グ	0	0	0	未定		
川	畑 建 設	0	0	0	未定		
三	窪 建 設	0	0	0	3～5	2	1
小	牧 建 設	未公表			未定		
三	和 建 設	0	0	0	未定		
南	電 工	11	1	0	20		
日	研 高 圧 平 和 キ ド ウ	0	0	1	2		
図	南 工 業	0	0	0	3		
ロ	ー ド エ ン タ ー プ ラ イ ズ	0	0	0	未定		
今	別 府 産 業	2	0	0	約5		
正	一 電 気	1	0	0	未定		
久	保 技 建	0	0	0	2	1	0
卸 売							
鹿	児 島 中 央 青 果	0	0	0	3~4		
本	坊 商 店	未公表			未定		
丸	山 海 産	0	0	0	未定		
山	口 水 産	未公表			3		
海	幸	0	0	0	未定		
タ	カ イ	0	1	0	2		
オ	ー リ ッ ク グ ル ー プ	12	8	20	65		
南	海 食 品	0	0	0	未定		
西	原 商 会	0	5	86	180		
加	根 又 本 店	0	2	5	0	5~10	
小	園 硝 子 商 会	1	0	1	約5		
土	佐 屋	4	0	0	約8		
ナ	カ ム ラ	0	0	2	0	0	4
ア	リ マ コ ー ポ レ ー シ ョ ン	2	0	0	約3~4		
リ	コ ー ジ ャ パ ン 鹿 児 島 支 社	0	0	2	未定		
ヤ	マ シ タ 機 械	1	0	0	2～3		
鹿	児 島 ヨ コ ハ マ タ イ ヤ	0	0	0	2	0	2
鹿	児 島 書 籍	0	0	0	未定		
荒	川	1	0	0	2	0	0

		2024年実績			2025年予定		
		高卒	短大卒	大卒	高卒	短大卒	大卒
川原自動車部品商会		0	0	0	未定		
横尾ムトウ		0	0	0	未定		
小 売							
グリーンストア		0	0	0	未定		
国分山形屋		0	0	0	未定		
山形屋		4	3	3	未定		
生活協同組合コープかごしま		1	1	1	10		
ニシムタ		22	2	7	31		
イオン九州イオン鹿児島店		0	0	0	未定		
丸屋本社マルヤガーデンズ		未公表			未定		
ホンダさつま		0	4	0	約10		
トヨタカロラ鹿児島		0	11	4	4～5	15～20	6～7
南九州マツダ		0	8	5	0	約10	約10
スズキ自販鹿児島		0	5	6	12		
鹿児島ダイハツ販売		2	8	2	15		
南九州日野自動車		10	6	0	未定		
鹿児島日産自動車		3	3	3	1～2	5	4
ファレン九州		0	10	0	3～4	5～10	2～3
セブンブラザ		0	0	0	未定		
大島石油		0	0	0	約3	0	0
山崎石油		0	0	0	未定		
福地産業		0	0	0	未定		
ワールドサンフーズ		0	0	0	未定		
カクイックスウイング		2	0	2	2	0	2～3
健康家族		0	3	4	0	5～10	
太陽ガス		0	0	0	未定		
インハウス久永		0	0	3	3		
久永		0	0	0	未定		
トヨタL＆F鹿児島		未公表			未定		
サツマ酸素工業		0	2	0	0	5～10	
ローソン南九州		0	0	1	0	0	3
旅館・ホテル							
いぶすき秀水園		3	1	0	未定		
鹿児島国際観光		11	0	2	10	3	2
城山観光		31	13	4	45～50		
霧島観光ホテル		0	0	0	約6		
ホテル霧島キャッスル		0	0	0	3		
ユニオン産業		0	0	0	未定		
ホテルサンデイズ鹿児島		0	0	0	未定		
運輸・通信							
エスライン九州		0	0	0	未定		
鹿児島第一交通		0	0	1	5		
南国交通		7	7	14	50		
南国交通観光		1	0	0	5	0	0
有村運送		0	0	0	未定		
セイコー運輸		0	0	0	未定		
マルエーフェリー		未公表			未定		
園田陸運		1	0	0	約10		
日本エアコミューター		0	6	16	未定	約15	
そ の 他							
康正産業		未公表			10～15	3～5	3～5
みその		未公表			未定		
川商ハウス		0	0	0	未定		
嘉例川観光		0	0	0	未定		
昂		0	0	7	0	0	15

	2024年実績			2025年予定		
	高卒	短大卒	大卒	高卒	短大卒	大卒
セ イ カ ス ポ ー ツ セ ン タ ー	0	0	2	1～5		
メ ル ヘ ン ス ポ ー ツ	未公表			2		
鹿 児 島 カ ー ド	未公表			未定		
ク リ ー ン サ ー ビ ス	0	0	0	未定		
桜 自 動 車 工 業	0	0	0	未定		
南 日 本 総 合 サ ー ビ ス	未公表			未定		
新 日 本 科 学	18	0	80	約100		
プ リ ン ト ネ ッ ト	未公表			7		
日 本 シ ス テ ム	未公表			未定		
M B C 開 発	1	1	3	5～10		
カ ク イ ッ ク ス	6	0	1	約 6～8		
菊 川 鉄 工	0	0	0	0～2		
鹿 児 島 土 木 設 計	1	0	0	3		
鹿 児 島 リ ー ス	0	0	0	未定		
鹿 児 島 空 港 ビ ル デ ィ ン グ	1	1	2	1~2	1~2	1~2
鹿 児 島 綜 合 警 備 保 障	10	1	6	約20		
霧 島 ゴ ル フ ク ラ ブ	0	0	0	未定		
長 島 商 事	0	0	0	未定		
南 九 イ リ ョ ー	0	0	0	未定		
日 本 ガ ス	0	0	9	8～1 0		
ハ`シフィックク`レーンセンター-南日本支店	1	0	0	未定		
現 場 サ ポ ー ト	0	1	4	約 5～7		
衛 藤 中 山 設 計	0	0	0	未定		
シ ナ プ ス	0	0	0	未定		
K C R	0	0	1	未定		
プ リ ン ス 松 山 美 容 室	未公表			未定		
K A M I M U R A	0	0	0	未定		
大 福 コ ン サ ル タ ン ト	1	0	3	約 3～4		
ソ フ ト マ ッ ク ス	0	1	2	20		
ユ ニ バ ー サ ル ソ フ ト	0	0	0	0	2	2
大 口 ビ ル サ ー ビ ス	0	0	0	未定		
東 条 設 計	0	2	2	3		
グ ロー バ ル ・ オ ー シ ャ ン ・ ワ ー ク ス	0	0	0	未定		
久 保 水 産	1	0	0	3	0	0
日 野 洋 蘭 園	0	0	0	未定		
東 町 漁 業 協 同 組 合	5	0	0	約5		
南 州 フ ァ ー ム	1	0	0	2		
サ ン エ ッ グ	2	0	0	2	1	1
九 州 デ ジ タ ル ソ リ ュ ー シ ョ ン ズ	1	5	7	10		
エ ス ・ パ ッ ク ス	2	0	0	2~3	0	0
新 生 社 ホ ー ル デ ィ ン グ ス	2	1	0	未定		
萩 原 技 研	0	0	3	3		
エ ヌ シ ー ガ イ ド シ ョ ッ プ	0	0	0	未定		
マスコミ						
南 日 本 放 送	0	0	2	若干		
鹿 児 島 テ レ ビ 放 送	0	0	3	0	若干	
鹿 児 島 放 送	0	0	2	0	0	若干
鹿 児 島 読 売 テ レ ビ	0	0	1	未定		
南 日 本 新 聞 社	0	0	4	約5～10名		

新卒採用計画・結果等に関する主な意見

		意見
製造業	食料品	新卒採用は、大手企業や都市部の会社に、人は集中する傾向にある。地方の中小企業は、特色をもって人材募集をしなければ、集めることができなくなっている。 人手不足で、育成の時間がもとに取れず、新卒ではなく中途採用が多くなっている。若手が少ないため、今後は新卒採用を実施したい。
	機械・金属	県外希望者が多く地元に残らない。入社試験でも選別できる状況にない。
	電機・電子	世界的半導体ニーズの高まりから、人材獲得(特にエンジニア職)の競争激化が予想され、インターンシップや工場見学を積極的に開催し、マッチングを図る。
	その他製造業	新卒採用のルールがあつてないと感じて、何が正解かわからなくなっている。採用活動の期間が長く、効率よく応募者の母数を増やすことが難しいし、内定を出す時期や人数にも苦慮する。
建設業	土木	技術者の採用が年々困難になっている。
	建築	中小零細企業では、新規採用したくても、育てる余裕などなく、中途に流れると思う。
	総合建設	都市部と地域の距離が新幹線などにより縮まり、推し活など娯楽などに多様性があり、有給休暇など取得しやすい環境の整備が必要と思われる。
	その他建設	大手企業の工場新設や、新規企業の進出等により高卒新卒者の採用が難しい。 福利厚生面ばかりに学生(新卒者)の目が行きがち印象、就きたい仕事(職務内容)が二の次な印象。
卸売業	食料品	年代の確保の為、毎年数人の採用を継続したいところであるが、難しい。どちらかという中途採用の方が定着が良いと思われる。
	建設資材	業種業態によっては就職先の選択肢から選ばれなくなっている。次の一手を早く示すことで選ばれる企業になれるとよいのだが。
	その他卸売	専門的なスキルがあつたほうが良いが、基礎となるのは、素直、積極的が良い。会社はスキルアップの為の研修をするべきである。
小売業	百貨店・スーパー	年々採用が厳しくなっている。そのため様々な取り組みやかける費用も年々増加傾向である。 選考期間の早期化、複雑化、学生の考えの多様化などもあり旧態依然の定期一括採用の難しさを感じている。
	自動車	土・日・祝日等が出勤日となり、就職希望者が少なくなることが課題。
	その他小売	県視点では中小企業が多く、他県流出を防ぐには中小企業を魅力あるものにする必要あり。観光に注力も重要だが、そもそも人材の流出を防ぐ施策不足。鹿児島では中小企業の発展無くして県発展は有り得ない。
その他産業	旅館・ホテル	過疎が進む地域柄、選べるまでの人材は少ない。しかしながら、施設の見学や興味を持ってもらえるよう、施設側からの発信は必要になっている。 日本人新卒者の採用が厳しく、近隣国・地域(台湾・香港・韓国)からの採用も手掛けており、これが主流になる様相。
	外食	外食産業は景気が上がると他業種との競争が激しくなり、採用が厳しくなる傾向にある。若い世代の方々に目を向けてもらうためにも、IT化、DX化を進め、働きやすい環境をつくるのが肝要ですが、思うように進まない現状もある。正直、危機感・焦燥感が募るばかりである。
	サービス	専門性が高く学生からは敬遠されがちな業種であり採用は年々難易度が上がり苦慮しており、いかに学生に伝えるかを探究している。 状況次第ですが、これからは有資格の経験者採用を優先とするので、新卒採用はしばらく控えるかもしれない。
	農林水産	農業に関心あることが前提となるが、県内希望者が少なく苦慮している面がある。